

# みんなのはじめて

私は小学6年生から若松園でお世話になり、この春から保育園に就職することが決まりました。家庭環境からか、子どものお世話をするのが好きで、中学生の頃から保育士に憧れを持つようになりました。保育士になるためには専門学校や大学に行かないといけないため、親からの支援の難しい私には困難だということを思い、高校卒業後は就職することを決めていました。そんな時に担当の先生が「本気で考えているのなら話をしよう」と言ってくれました。私はなかなか自分の意見を言うことが苦手なのですが、担当の先生と一緒に生活していた先生と話をしました。当時の園長先生、担当の先生が私の考えや気持ちを受け止めてくれ、措置延長をしてくださいました。そして、卒業までここで生活をし、学校に行けるようになりました。

実習やアルバイト、生活面で苦労したこともありましたが、ピアノが苦手な単位を修得できないかもしれないということもありましたが、保育室の先生に指導していただき、今では弾ける曲も増えてきました。園長先生や担当の先生をはじめ、多くの先生のおかげで今の自分があると思っています。

これからは、笑顔で明るく子どもたちを支えられる保育士になるよう頑張っていきたいと思っています。8年間本当にありがとうございました。



O・M

私は、1年間受験に向けて勉強してきました。中学2年生までほとんど勉強に集中したことがなかったため、中学3年生の時に考えていた進路は当時の私にとって難しい進路でした。そのため、受験生としての1年間は、私が考えていたよりも大変なことの連続でした。特に大変だったのは、ぐっと伸びた点数が伸びなくなったことです。点数が伸びなくて悔しい気持ちと焦りで、涙を流しながら問題を解き続けました。辛い日もありましたが、家の人に支えられ、友達とは切磋琢磨しながら頑張りました。その結果、不得意教科である数学の点数が伸び、志望校に合格することができました。

私は受験を通して、最後まで諦めずに頑張ることの大切さ、受験は周りの人と一緒に乗り越えるものだということを学びました。この1年間の経験を活かして、高校生活ではたくさんのことにチャレンジしていこうと思っています。



K・Y

私は4月から高校生になります。中学1、2年生の頃は勉強をしていなかったのもとも高校に入れるような成績ではありませんでしたが、行きたい高校が見つかったからは、それまでの自分では考えられないほど勉強をしました。それからはテストの点が少しずつ上がり、ギリギリのところまで目標点に到達することが出来ました。その時は本当に嬉しかったです。先生たちも私たち受験生の勉強を支え、応援してくれました。受験は大変だったけど、たくさんを感じることができ、とても良い経験になったと思います。

これからは高校生として自覚を持ち、自分でたくさんのことを考えて行動できるよう日々努力していきたいと思っています。志望校に合格できたので、3年間自分でやらなければならないことを見分け、地域や周りの人に貢献できるように行動し、高校生活を楽しくしたいです。

M・A

## 苦情解決委員会

平成30年3月13日、本園集会室にて苦情解決委員会を開催致しました。

第三者委員1名にお越し頂き、平成29年度における本園の入所児童と保護者からの苦情対応についてご審議頂きましたが、特別な指示・指導事項はありませんでした。

「きらきら」に対する御意見、御感想がありましたら、ぜひ下記のメールアドレスまでお寄せ下さい。

また若松園に対する質問もこちらのアドレスまでお願いします。

[sbw206@ceres.ocn.ne.jp](mailto:sbw206@ceres.ocn.ne.jp)

## お知らせ

社会福祉法第82条の規定により、本法人では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

本法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めていますので、何かあればお気軽にご相談ください。

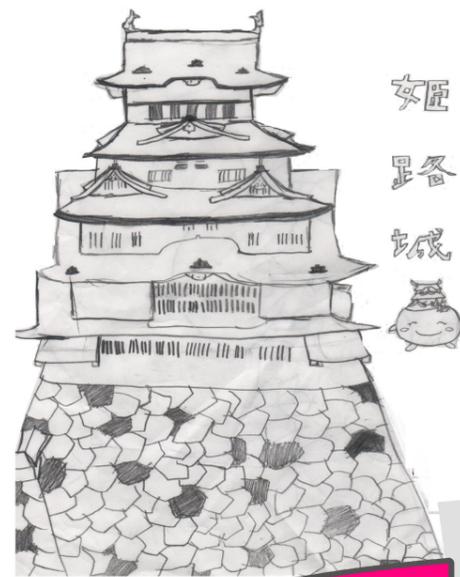
\*若松園 苦情解決責任者 **津嶋 悟**

\*若松園 苦情受付担当者 **岩道 和恵**  
☎086-277-2261

### <第三者委員>

\*中国学園大学 榎尾 真佐枝  
子ども学部 准教授 ☎086-293-2831

\*主任 児童委員 来住 久益子  
☎086-274-7983



姫路城



# 一日旅行

平成30年3月21日(水)

姫路城・姫路セントラルパーク



平成30年3月21日、兵庫県姫路市へ一日旅行に行きました。あいにくの天候でしたが、バスでは姫路城とセントラルパークにまつわるクイズで盛り上がり、楽しい雰囲気のまま姫路に到着。

姫路城では記念撮影をし、白鷺城の美しい景観に子どもたちからも「きれい」との声が上がっていました。姫路セントラルパークではなかなか見ることのできない動物たちの様子を見たり、間近で動物たちと接し、小さな子どもたちだけでなく、中高生も楽しむ様子が見られました。T君は動物のものまねが上手で嬉しそうに見せてくれました。遊園地では各々で好きなアトラクションへ行って楽しんでいました。いつも元気な中学生やパワフル小学生、F先生が絶叫マシーンに参っている意外な姿を発見できました。

数日前からの大雨という予報が的中し、出発前から雨降り。降水確率90%の姫路市では大雨に降られ、風が強い時間帯もありましたが、子どもたちのパワーとてるてる坊主効果で何とか無事に旅行ができました(もしかしたら晴れ女のM先生のおかげもあるかな??)。

子どもたちも職員も一緒に楽しいひと時を過ごすことができ、良い思い出を作ることができた1日となりました。



若松園に来て初めて1日旅行に行きました。姫路城は真っ白でとてもきれいでした。昔は機械とか何もなかったのに石を積んであんなに大きな石垣を作っているのはすごいなと思いました。

セントラルパークサファリは初めて行きました。あまり近くで見ることのできない動物を間近で見ることが出来ました。キリンにエサをあげると長い舌を伸ばして食べてくれたり、カピバラがお湯の滝を浴びていたのがかわいかったです。

遊園地ではみんなでジェットコースターに乗ったり、田中先生と2人で貸し切ってイモムシにも乗りました。雨が心配だったけれど、たくさんの乗り物に乗れたのでよかったです。とても楽しく、たくさんの思い出が出来た1日でした。

K・S

